

記録：第 349 回海外邦人安全対策連絡協議会

8月9日、「第349回海外邦人安全対策連絡協議会」を開催したところ、概要につき以下のとおり。主な議題は、①コロナウィルス再拡大の状況について、②短期出張者・訪問者の感染増加に関して。

1. 冒頭

(大使館総括公使)

インドネシア政府による社会活動制限はレベル1にとどまっており経済も活発に回っている。新型コロナ感染者数は1日あたり5-6千人と日本と比べても少ない状況。しかし実態はもっと感染者数が多いという示唆もあり、最近大使館内の罹患者も増加している。今週に入り日本大使が検査で陽性となった。新型コロナに対しては引き続き注意が必要ということは変わらない。統計数値以上に感染者が多いということ肝に銘じて感染対策に力を入れていただきたい。

2. 治安ならびに邦人に関わる最近の事件・事故報告

(大使館政治班書記官)

来週インドネシアの独立記念日を迎える。インドネシア当局は、この時期テロ等の犯罪リスクが高まる時期ととらえ、警戒レベルを上げる。折しも、先月末、アルカイダの指導者であったザワヒリがアメリカによって殺害された。直ちにインドネシアに影響する事件ではないが、引き続き各位におかれては、警察関連施設や教会など宗教関連施設にはできるだけ近づかない、不審な動きを感じたらその場をすぐに離れるなどのテロへの警戒を行っていただきたい。

(大使館警備班報告：大使館領事部長による代理報告)

この1か月間、邦人の犯罪被害報告には接していない。邦人がジャカルタ周辺で犯罪に遭う率は高くないと言えるが、油断は禁物なので、引き続き、防犯・安全対策は怠らないようご注意ください。

最近インドネシアから日本に帰国する際のPCR検査で陽性になるケースが増えている。陽性になると予定便で帰国できないうえに、回復期間後の検査でも再度陽性になるケースが増えている。症状は回復しても（または元々無症状でも）、再検査で陰性に転じない人に対して、快癒したという医者判断があれば、当館から領事レターを発出し帰国できるよう図っており、最近約1か月半で32件の事例があった。この中で日本からの短期出張者も多い。いったん感染すると10日間以上は足止めとなるのでご留意願いたい。

〔注〕領事レターの詳細は、当館ホームページの「新型コロナウイルスに関するよくある御質問（FAQ）」のQ14に記載。

3. 医療関連状況について

（大使館医務官）

ただいま説明のあった帰国時のPCR検査が陽性となった場合の対策について補足する。以前は感染後一定期間経過すると陰性になる定量抗原検査という手法があり、PCR検査で陽性が続いた場合の代替方法があった。しかし現在はなくなっており領事レターしか道はない状況。

最近は重症化事例は聞いていないが、軽症といえどもそれなりの症状に苦しむことになるし、後遺症が残る事例もある。軽視せず感染しないよう十分な注意を払っていただきたい。

4. 各社・機関からの状況報告

今回はテーマを設けず自主的な情報共有や質問について発言を行うこととした。

（企業からの報告）

さきほどご紹介いただいた領事レターに助けられた。短期訪問者が陽性となり、なかなか陰性に戻らないため苦慮していた。レターの迅速な発出に感謝申し上げる。

（企業からの報告）

今回は特に報告・質問事項はなし

（企業からの報告）

領事レターについて内容を確認したい。（大使館領事部長より感染後10日間を経過して健康回復後も再検査で陰性に転じない場合に、医師からの回復証明を確認したのち大使館領事レターを発出し、搭乗予定の航空会社にも共有して、搭乗が可能となるよう計らっていると説明あり）

（企業からの報告）

コロナ感染者が数名発生した。子供が発症する事例がいくつか見られる。

（企業からの報告）

コロナ感染が身近に感じられる。大使館領事部から連携いただいております。領事レターの運用もスムーズにできるよう努めている。

（企業からの報告）

日本人駐在、ナショナルスタッフとも1名ずつが感染したが、感染拡大の気配は感じられない。

東部工業団地は社会制限レベル1が8月15日まで延長された。少しずつコロナ感染が増え、ローカル学校での子供の感染が増えている模様。（Alsok Bass）

感染者は若干でているが社内オペレーション上の影響はない。

(企業からの報告)

ナショナルスタッフにコロナ感染が若干増えてきている。日本人駐在員はなし。

(企業からの報告)

スタッフ、派遣社員の感染事例はなし。

(企業からの報告)

6月初めからコロナ感染事例が増え始めた。今まで罹患していなかった者が陽性になっている印象あり。また社員から、最近3回目の接種を受けたが Peduli Lindungi にうまく登録できない相談が寄せられている。3回目を日本で接種したが接種した事実を Peduli Lindungi に登録できていないケースと、3回目をインドネシアで接種したが過去2回と異なるワクチンであったため Peduli Lindungi に登録できていないケースである。保健省に問い合わせているが明確な説明がなく苦慮している。(大使館領事部長より、保健省に働きかけたい、他社からも関連情報あれば情報提供願いたいと応答。)

(企業からの報告)

日本人駐在と家族の罹患事例はないが、本社ナショナルスタッフの感染者が増加しており、50%出社で運用中。日本人のゴルフ、会食も制限を加えている。

(企業からの報告)

今回特に報告事項なし。

(企業からの報告)

いくつか陽性事例が見られる。出張者にも陽性となる者が出ている。

(企業からの報告)

日本人駐在、ナショナルスタッフに若干感染が発生している。重症事例はない。

(企業からの報告)

日本人にコロナ感染者はいない。ナショナルスタッフの方は陽性者 20 数名程度で推移している。

(企業からの報告)

日本人に複数名の感染者が出ている。100%出社を継続。出張者の感染対策に注意する。

(企業からの報告)

ナショナルスタッフに1名の感染者。日本人はいない。感染拡大の気配はなし。

(企業からの報告)

コロナ感染の再拡大はない。

(企業からの報告)

駐在員、ナショナルスタッフとも感染者は散見される程度。3回目接種を受けたに

もかかわらず Peduli Lindungi で緑表示されない事例があることは認識している。

(団体からの報告)

Peduli Lindungi に接種を登録する件について。1 回目、2 回目中国製、3 回目ファイザーをいずれもインドネシアで接種した。3 回目も無事に登録されており問題ない。

(JICA)

日本人に感染者が断続的に発生しているがいずれも軽症にとどまっている。ナショナルスタッフは感染者の報告はない。

(JETRO)

駐在員家族に若干の陽性者が出ているがいずれも軽症。

(国際交流基金)

感染者は数名で重症者はいない。今のところ落ち着いている。

(チカラン日本人学校)

特段の報告事項なし

(大使館領事部長)

9 月の海安協の開催方法 (ハイブリッド、オンライン) に関しては検討中。ここ最近新型コロナの感染事例が多いことも考慮に入れてなるべく早く決定したい。

次回海安協は 2022 年 9 月 13 日 (火) に開催予定。